

二〇一九年度

富山大学人文学部私費外国人留学生入試

## 小論文

実施年月日
31.2.25
富山大学

### 注意事項

- 一 試験開始の合図があるまで、問題冊子の表紙を開かないこと。
- 二 試験問題は三枚、解答用紙は一枚、下書き用紙は一枚である。  
試験開始の合図があつてから確認すること。  
なお、試験問題および解答用紙に文字などの印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁、汚れなどがあつた場合には、手を挙げて監督者に知らせること。
- 三 試験開始後に、解答用紙の指定欄に受験番号を算用数字で記入すること。  
氏名を書いてはいけない。
- 四 解答は日本語で書くこと。
- 五 解答は指定された解答用紙に記入すること。  
指定された解答用紙以外に記入した解答は、評価（採点）の対象としない。
- 六 配布された試験問題および下書き用紙は、試験終了後、持ち帰ること。

次の文章を読んで、後の問題に答えなさい。

著作物引用箇所のため非公開

著作物引用箇所のため非公開

## 著作物引用箇所のため非公開

〔平田オリザ『わかりあえないことから——コミュニケーション能力とは何か』

講談社現代新書 二〇二二年）

問一

著者が高校生たちに傍線部のように「伝える」とにしている「のはなぜか。本文の内容に即してまとめなさい（二〇〇字以内）。

問二

これからの社会を生きていく人びとに求められる「コミュニケーション能力」とはどのようなものか、根拠をあげながら論じなさい（六〇〇字以内）。

解答用紙

問一（二〇〇字以内）

問二（六〇〇字以内）

問一
----

問二
----

総点
----

600

500

400

300

200

100

200

100

受験番号
.....

下書き用紙（この用紙は提出できません）

